

陳 情	受 理 番 号	26	受 理 年 月 日	令和3年11月24日	付 託 委員会	厚生経済
件 名	【5歳から11歳の新型コロナワクチン接種告知の方法と接種券】に関する陳情書					

**【5歳から11歳の新型コロナワクチン接種告知の方法と接種券】に関する陳情書**  
いつも市民の為に ご苦労頂きまして、ありがとうございます。

(理由・背景)

2022年2月より、5歳から11歳までの子どもたちへの新型コロナワクチン接種予定と発表がありました。本当にこの年齢の子どもたちへの接種が必要なのでしょうか。厚生労働省発表の数字を見ても、子どもたちへの新型コロナワクチン接種は必要ないと考えます。

現在の陽性者数・感染者数を見ても分かる通りです。5歳～11歳の子どもたちにとってメリットよりもデメリットの方が多いと考えています。

2020～2021年 死亡者数	0歳～19歳
インフルエンザ感染	65人
新型コロナ感染	3人

	死亡者数	期間	接種回数
インフルエンザワクチン接種後	6人	過去3年間の平均	約5273万回接種
新型コロナワクチン接種後	1359人	2021/10/15まで	約1億7800万回接種

新型コロナワクチンは治験途中であり厚生労働省HPでも「感染予防効果は実証されていません」とあります。中長期の影響は不明なのです。ワクチン接種は任意ですので接種者も非接種者も尊重されるべきだと考えます。

つきましては、下記の内容を要望いたします。

記

(願意・要望)

〈新型コロナワクチン接種券の戸別発送はせず役所で接種券を受け取る → 希望者が指定の場所で接種できる〉という流れにしてください。

また、担当窓口では、新型コロナワクチン接種に関する「メリット」と「デメリット」を説明できるようにしてください。